

# 浅間幹部技術者交流フォーラム

## 支援概要

幹部技術者は、業界動向や技術動向に対する広い視野、企業経営の視点、開発予算や開発組織の企画・管理運営能力などが求められています。当フォーラムは、会員相互の交流と研修を通じて、企業の中核を担う幹部技術者の知識・意識の一層の向上を図ることを目的とし、実施しています。

## 支援経緯

地域企業の技術幹部等が、アドバイザー（大学の先生）や講師、コーディネータと共に、技術シーズやニーズの情報交換を行い、相互研鑽及びネットワークづくりを進め、新たな研究開発を効果的に企画・実施できるように開設しました。

## 活動実績・成果

### ◆第64回 令和3年6月18日

オンライン開催

- ・カーボンニュートラルの講演視聴
- ・今期フォーラム事業の検討

### ◆第65回 令和3年9月27日

オンライン開催

- ・講演「ソフトウェアによる付加価値向上」  
長野大学 田中法博 教授

### ◆第66回 令和3年11月15日

オンライン開催

- ・講演「再生可能エネルギー概論」  
信州大学工学部 松岡浩仁 准教授
- ・日置電機（株）カーボンニュートラル取組み

### ◆第67回 令和4年2月22日

オンライン開催

- ・講演「電池のあるべき姿、信大発ナノカーボンバッテリーで脱炭素化、高出力と軽さの両立で多様な産業を支える」

講師：信州大学学術研究院(工学系)

是津信行 教授

講演の様子



コロナ禍の中でのオンラインを中心とした活動にも慣れ、手軽に参加することができるようになったとの意見もいただいています。一方、産学官交流という目的から見た場合、この方法だとお互いのつながりを深めることはなかなか難しいことがわかってきています。

交流会と同じような効果のある方法をオンラインでも実現する方法を見つけることが今後の課題と考えます。

参加企業 14社

参加者 延べ 43名

# 感性応用計測研究会

## 支援概要

「心地よさ」の計測・分析・評価の研究を行い、「心地よさ」に関する感性計測の可能性を研究しています。コロナ禍の影響を受けてオンライン開催にしたことで、結果的には遠方からの参加も増えてきています。

## 支援経緯

「使いやすさ」、「心地よさ」といった感性をものづくりに取り入れる技術が感性工学です。感性の数値化及び分析評価を行うことで、製品開発、デザイン、マーケティングに生かすための調査・研究を支援しています。

## 活動実績・成果

### ◆第1回 研究会

講演①「皮膚電位活動の測定と応用」

(株) スキノス 代表取締役

百瀬英哉 氏

講演②「光ファイバセンシング型水分計 — 微小部分の水分吸収計測」

スキノス東御研究所 坂口正雄 氏

講演③「生理心理反応計測による衣服布地の蓄熱保温加工効果の検証」

信州大学大学院 唐沢悠綺 氏

### ◆第2回 研究会

講演①「杖の握り角度の変化が手関節に与える影響に関する研究」

医療創成大学 理学療法学科

講師 成田正行 氏

講演②「足裏の温熱刺激に他感覚刺激をクロスモーダルした際の心身反応」

信州大学大学院 藤原聖也 氏

講演③「自動車照明に関わる視認性評価に関する研究」

信州大学繊維学部 先進繊維・感性工学科  
上條正義 教授

### ◆第3回 研究会

長野県工業技術総合センター新規導入設備のご紹介

①「3D デジタル生産技術共同研究棟(3D ラボ)のご紹介」

材料技術部門主任研究員 相澤淳平 氏

材料技術部門主任研究員 大森信行 氏

②「動作計測に関する環境・情報技術部門新規導入設備のご紹介」

環境・情報技術部門人間生活科学部主任研究員 北野哲彦 氏

### ◆第4回 研究会

特別講演：「リサーチマインドを育てるには—お金をかけない研究方法」

信州大学大学院 藤原孝之 特任教授

研究発表：「情報共有による共感から感性価値への想起に関する研究」

信州大学繊維学部 先進繊維・感性工学科  
4年 白石友佳 氏

講演の様子



参加企業 9社

参加者 延べ 89名

# AI・IoT 活用研究会

## 支援概要

「AI 技術の高度化は目を見張るものがありますが、IoT 技術との連携が不可欠です。AI 技術と IoT 技術の連携を高めるために、AI・IoT 技術の情報交換や知識習得の場を提供し、より効果的な技術開発や製品開発に繋げることを目標に活動しています。

## 支援経緯

実際に社内で AI 技術を活用したいとの声が多く、地域の企業から寄せられていますが、企業間の技術レベルの差が大きいため、段階を踏みながら数年計画で進めています。

## 活動実績・成果

### ◆第1回 研究会 全5回のAI入門講座

講師 信州大学工学部  
香山瑞恵 教授

- ① 「身の回りのAI」
- ② 「AI 今昔」
- ③ 「流行りのAI、つくってみる会」
- ④ 「AIの周辺事情」
- ⑤ 「理想のAI？」

### ◆第2回 研究会

「長野県工業技術総合センターのAI・IoT 支援事例の紹介」

長野県工業技術総合センター  
環境・情報技術部門 坂本潤嗣 氏

「動体検知に関する先行研究」

信州大学大学院 神田悠作 氏

### ◆第3回 研究会

「課題解決型AI人材教育プログラム「AIQuest」で学んだ現場にAIを導入するために考慮すべきこと、必要なこと」

エプソンアヴァシス (株)

事業推進本部 Xプロジェクト 原田愛 氏

### ◆第4回 研究会

「エッジコンピューティング AI 鳥害防止システム」

マリモ電子工業 (株) 尾関竣哉 氏

### ◆第5回 研究会

特別講演

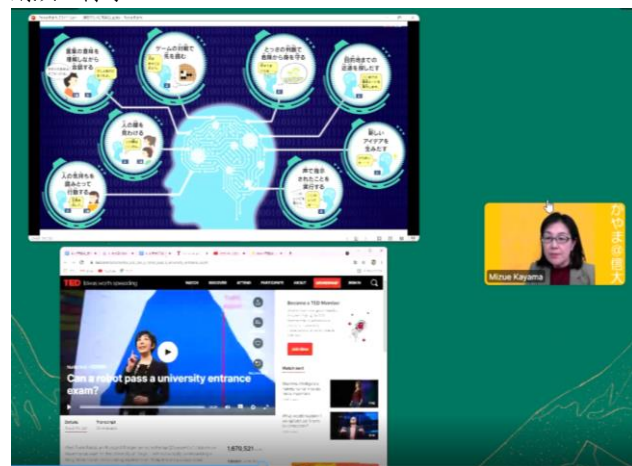
「AI技術のロボット分野での活用事例」

信州大学工学部 先鋭領域融合研究群

社会基盤研究所

副所長 山崎公俊 教授

講演の様子



参加企業 11社

参加者 延べ 86名